

# 伊勢寺地区住民自治協議会

【印刷用紙代と送料は別料金です】

## 令和3年度 総会議案書



# いせでらさんぼみち

【伊勢寺地区オリジナル唱歌】

作詞：ぼけっと

作曲：みやもと けいこ

① <sup>おお</sup>大きな <sup>こくぶんじ</sup>いちょうの 国分寺

<sup>あき</sup>秋には <sup>ぎんなん</sup>ぎんなん <sup>ひろったね</sup>ひろったね

<sup>びょうき</sup>病気の <sup>なおった</sup>なおった <sup>いもとみず</sup>井の本の水

<sup>わきみず</sup>湧き水 <sup>ゆたかな</sup>ゆたかな <sup>いずみもり</sup>泉の森

<sup>しぜん</sup>自然を <sup>むね</sup>胸いっぱい <sup>すいながら</sup>すいながら

みんなで あるいて みよう

② <sup>よはら</sup>与原・<sup>とのむら</sup>殿村・<sup>ようち</sup>岩内に<sup>ふこさ</sup>深長、<sup>ひおか</sup>日丘に<sup>のむら</sup>野村の<sup>せいりゅうじ</sup>青龍寺

<sup>へいけ</sup>平家の<sup>おちうど</sup>落人 <sup>きじんづか</sup>貴人塚、<sup>め</sup>目の<sup>かみさま</sup>神様は <sup>よこたきでら</sup>横滝寺

<sup>やえだ</sup>八重田の<sup>みろくじ</sup>弥勒寺 <sup>だいおう</sup>えんま大王 <sup>にらんでる</sup>にらんでる

\* ( <sup>うそ</sup>こら一 <sup>じごく</sup>嘘つきは 地獄いきだぞ )

③ <sup>ひおか</sup>日丘の <sup>いりぐち</sup>入口 <sup>かめじぞう</sup>亀地蔵 <sup>おお</sup>大きな <sup>かがみいけ</sup>コイの 鏡池

<sup>まわ</sup>回りを <sup>み</sup>見れば <sup>き</sup>みかんの木 <sup>みどり</sup>みどり <sup>ゆたかな</sup>ゆたかな <sup>ほっさかさん</sup>堀坂山

<sup>しぜん</sup>自然を <sup>むね</sup>胸いっぱい <sup>すいながら</sup>すいながら

みんなで あるいて みよう

## 令和3年度 伊勢寺地区住民自治協議会総会 次第

### 1. 議長の選出

### 2. 議事

議案第1号 令和2年度 伊勢寺地区住民協議会事業報告について

議案第2号 令和2年度 伊勢寺地区住民協議会収支決算報告について

議案第3号 伊勢寺地区住民自治協議会会則  の制定について

議案第4号 令和3年度 伊勢寺地区住民自治協議会役員について

議案第5号 令和3年度 伊勢寺地区住民自治協議会事業計画  について

議案第6号 令和3年度 伊勢寺地区住民自治協議会収支予算  について

## 伊勢寺地区住民自治協議会基本理念



伊勢寺地区住民自治協議会は、「地域全体で互いに支えあい助け合いながら、みんながいつまでも幸せに暮せるまち」をめざして、活動していきます。

- 自治会部会 . . . .自治会が連携し、まちづくりを円滑にすすめる活動  
をします。
- 環境教育部会 . . . 豊かな自然環境を守り続け、未来ある子どもたちの豊かな  
心を育む活動をします。
- 防犯防災部会 . . . 安心して暮せるまち、災害に負けないまちをつくる  
活動をします。
- 公民館部会 . . . .地域の交流、ふれあいの場をつくる活動をします。
- 健康福祉部会 . . . 高齢者の方にやさしいまち、誰もが健康に暮せる  
まちをつくる活動をします。



議案第1号

令和2年度 伊勢寺地区住民協議会 事業報告書

☆ 地域環境部会 ☆

実施日	事業名	事業内容	参加人数
6月8日	遊びながら森林の働きを学ぶ事業	伊勢寺小学校4年生児童を対象に「企業の森」ネイチャーアイランドで自然観察会を行った。 自然観察会事前学習会 (講師:三重県環境学習情報センター) 第1回自然観察会(講師:地域環境部会委員) 第2回自然観察会(講師:地域環境部会委員)	10人
7月2日			32人
11月10日			32人
10月27日	ネイチャークラフトづくり事業	伊勢寺幼稚園年長児と保護者で、ネイチャークラフトづくりを行い、伊勢寺フェスティバルに出展した。	9組
10月22日	イーゼル製作事業	伊勢寺小学校3年生児童を対象に、自然の樹木(落ち枝等)を使って、イーゼルの製作し、伊勢寺フェスティバルに出展した。	25人
中止	観音岳登山	【予定していた事業内容】 観音岳に通じる色々な登山道を歩き、観音岳の自然環境を理解していただくことにより、山の自然を大切にする活動につなげる。 ■新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。	—
11月24日	巣箱とサワガニ観察事業	伊勢寺幼稚園年長児と保護者で、前年に掛けた巣箱の観察と森林公園付近の小川(不動滝付近)でサワガニ観察をした。	8組
令和3年 2月18日	観音岳「創造の森」整備事業	創造の森の東屋広場ののり面及び創造の森に山モミを15本植栽した。	8人
令和3年 3月10日	小鳥の巣箱づくり事業	【予定していた事業内容】 伊勢寺幼稚園年中児と保護者で巣箱づくりを行い森林公園の樹木に巣箱を掛ける。 ■新型コロナウイルス感染拡大防止のため、森林公園工作室での巣箱づくりは中止し、材料は参加者が持ち帰り、各家庭で製作し、森林公園に設置した。	25組

☆ 教育文化部会 ☆

実施日	事業名	事業内容	参加人数
11月14日	伊勢寺フェスティバル講演会	【予定していた事業内容】 伊勢寺フェスティバルで、地域の園児や小学生、中学生を対象とした講演会を開催する。 ■和太鼓 響座いなせ組を招き、和太鼓演奏を鑑賞した。また、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2回公演とし、伊勢寺小学校児童のみを対象とした。	178人
通年	いせでらさんぽみち普及活動	Zoom,LINEを活用しグループ内打合せ、勉強会、PV映写会等を実施した。また、幼稚園用いせでらさんぽみちMVを製作(幼稚園お別れ会にて映写)した。	活動人員 8人

☆ 防犯防災部会 ☆

実施日	事業名	事業内容	参加人数
中止	地区別防災訓練	【予定していた事業内容】 自治会単位で消火器の取扱い及び放水訓練、AEDを使用した心肺蘇生法の訓練を実施する。 今年度実施地区：殿村町自治会 ■新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。	—
中止	伊勢寺フェスティバル 消防コーナーの開設	【予定していた事業内容】 伊勢寺フェスティバルにおいて、消防コーナーを開設し、防災に関する啓発を行う。 ■新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。	—
中止	伊勢寺フェスティバル 交通安全コーナーの開設	【予定していた事業内容】 伊勢寺フェスティバルにおいて、交通安全コーナーを開設し、交通安全に関する啓発を行う。 ■新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。	—
12月 6日	防災訓練	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、参加者を関係者のみとし、松阪市避難所運営マニュアル及び電光式避難所看板、災害備蓄品についての講義を受講後、伊勢寺小学校の備蓄品倉庫を確認した。	35人
毎週水曜日	子どもを見守る会	地区の子ども達を見守り、健全で安全な環境づくりに協力し、毎週水曜日の小学校一斉下校時に同行して見守った。	毎回 12人～ 13人程度
毎月11日 及び 5回/年	交通安全街頭指導	毎月11日の交通安全の日及び全国交通安全運動（春と秋）や交通安全県民運動（年末）、その他交通安全運動時に通学路の危険箇所立ち、交通安全を指導した。	毎月 25人程度
毎月1回	校区内パトロール	伊勢寺小校区内のパトロールを実施し、不審者から児童を守る活動を行った。	毎月 3人程度
7月 5日	消防団と地区自主 防災隊合同訓練	伊勢寺町荒井において防火水槽の点検を兼ねた放水訓練を行った。	24人

☆ 公民館部会 ☆

実施日	事業名	事業内容	参加人数
通年	生涯学習振興事業に係る 公民館事業	生涯学習振興事業に係る公民館講座（いきいき学級・訪問講座・一般教養講座）を開催したが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、人数制限を設けての実施となった。	延べ186人
中止	地区対抗レディースグラ ウンドゴルフ大会	【予定していた事業内容】 世代間交流をし、地区の親睦を深めることを目的に、地区対抗で女性を対象としたグラウンドゴルフ大会を開催する。 ■新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。	—



☆ 公民館部会（続き） ☆

実施日	事業名	事業内容	参加人数
中止	地区対抗ソフトボール大会	【予定していた事業内容】 世代間交流をし、地区の親睦を深めることを目的に、地区対抗でソフトボール大会を開催する。 ■新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。	—
中止	うきうきクッキング	【予定していた事業内容】 松阪市健康づくり課と地区食生活改善推進員が講師となり、旬の野菜を使った簡単で栄養満点な料理を地域の方に伝授する。 ■新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。	—
中止	地区体育祭	【予定していた事業内容】 伊勢寺小学校と合同で体育祭を開催する。 ■新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。 ※伊勢寺小学校運動会は9月19日に縮小開催されたため、例年地区体育祭の参加賞として渡している賞品を小学校運動会の参加賞として渡し、費用を負担した。	—
中止	家庭教育講演会	【予定していた事業内容】 幼児及びその保護者を対象に講座を開催する。 ■新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。	—
11月11日	親睦ゴルフコンペ	世代間交流をし、地区の親睦を深めていくことを目的にゴルフコンペを開催した。 今年度は2回の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、1回のみでの開催となった。	24人
10月15日	社会見学(いきいき学級)	生涯学習講座は、6月～9月の第3木曜日に5回シリーズを予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催月を7月～11月に変更し、人数制限や手指消毒・検温などの対策を行ったうえで実施した。 また、10月講座は、日帰りで社会見学を実施したが行き先を県内の「モクモク手作りファーム」とした。	11人
縮小開催のため不参加	伊勢寺フェスティバル	【予定していた事業内容】 伊勢寺小学校と共催で文化祭を開催。公民館趣味クラブによる作品展示及び松阪市健康づくり課と地区食生活改善推進員による「健康づくりコーナー」を開設する。 ■新型コロナウイルス感染拡大防止のため、文化祭が縮小開催となり、公民館作品展示や健康福祉部会づくりコーナーを含む全ての地域の参加はなくなった。	—
内容変更のため不参加	元気づくり講座 (ひよこサークル)	【予定していた事業内容】 未就園児の保護者(ひよこサークル)を対象に、地区食生活改善推進員および松阪市健康づくり課保健師が講師となり、健康講座(おやつ講座)を開催。 ■新型コロナウイルス感染拡大防止のため、内容を変更し、健康づくり課で実施した。地区食生活改善推進員の参加はなかった。	—

☆ 公民館部会（続き） ☆

実施日	事業名	事業内容	参加人数
中止	地区対抗C・Cリング、シャッフルボード大会	【予定していた事業内容】 世代間交流をし、地区の親睦を深めていくことを目的に、地区対抗でC・Cリング、シャッフルボード大会を開催する。 ■新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した。	—
令和3年 2月12日 ～14日	公連協主催 公民館まつり	松阪市全体の公民館が集まり、作品展示(2月12日～14日)を開催。伊勢寺公民館からは、公民館趣味クラブが出展した。 芸能発表会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となった。	720人
中止	北ブロック公民館 スポーツ大会	【予定していた事業内容】 北ブロック公民館(阿坂、伊勢寺、橋西、松ヶ崎、港公民館)が集まり、合同でスポーツ大会を開催する。 ■新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した。	—
中止	伊勢寺公民館まつり	【予定していた事業内容】 今年1年間公民館行事に参加、協力していただいたお礼に、公民館趣味クラブの発表やゲストショーで地域の方々に楽しんでいただく。 ■新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した。	—
中止	健康料理教室	【予定していた事業内容】 生活習慣病予防、高齢者の健康・食事等の目標に応じた調理方法を地区食生活改善推進員が伝授する。 ■新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した。	—
中止	夏休みこども教室	【予定していた事業内容】 夏休みに伊勢寺小学校児童を対象に子ども教室を開催。 ■新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した。	—

☆ 健康福祉部会 ☆

実施日	事業名	事業内容	参加人数
中止	ふれあいグラウンドゴルフ	【予定していた事業内容】 伊勢寺小学校6年生児童と老人会と一緒にグラウンドゴルフを行い交流を深める。 ■新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した。	—
7月22日	夕涼み会	伊勢寺幼稚園児と家族のふれあいの場づくりの支援として計画したが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、規模を縮小して開催した。 ・夕方に開催の「夕涼み会」を、通常保育中の「なつまつり」に変更した。 ・家族や地域の方の参加はなしとした。 ・地区福祉会を代表して、民生委員2名がなつまつりのお店番として参加した。	45人



☆ 健康福祉部会（続き） ☆

実施日	事業名	事業内容	参加人数
中止	一人暮らし高齢者 食事会	【予定していた事業内容】 一人暮らしの高齢者を招き、講話や公演等をきく。また、歓談や食事の時間を設け、楽しいひと時を提供する。 ■新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した。	—
10月	敬老会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、高齢者を招待し長寿を祝う敬老会は中止し、75歳以上の対象者には敬老記念品と祝い状を贈呈した。	自治会手伝い 等42人 (敬老事業 対象者662人)
中止	ふれあい観劇会	【予定していた事業内容】 伊勢寺幼稚園児と阿坂幼稚園児とのふれあいの一環として、人形劇団に上演してもらい、共通の話題を提供する。 ■新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した。	—
10月24日 ～26日	いもほり会	JA松阪伊勢寺店より、いも畑を無償で提供していただいた。 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、いもほり会としては実施せず、学校の授業内でいもほり体験学習を行った。 ・10月24日 福社会役員でつきり ・10月26日 小学校でいもほり体験学習	213人
令和3年 2月25日	一人暮らし高齢者 配食サービス	伊勢寺小学校6年生児童と福社会役員と一緒に一人暮らし高齢者宅を訪問し、味ご飯とお手紙を届ける計画をしていたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため事業を変更して実施。 ・福社会役員(担当地区民生委員)が、味ご飯と小学生の書いた手紙をお届けし、小学生の訪問はなしとした。 ・マスクと社会福祉協議会から提供いただいたペットボトルのお茶を一緒にお渡しした。	86人 (内対象者 78人)
中止	老人会グラウンド ゴルフ大会	【予定していた事業内容】 会員の気力・体力の保持や各老人会の交流を目的としたグラウンドゴルフ大会を開催する。 ■新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した。	—
中止	老人のつどい	【予定していた事業内容】 漫談などを見ながら、会員(老人会)の交流を図る。 ■新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止した。	—

☆ 住民協議会運営委員会 ☆

実施日	会議名	議 題	参加人数
5月11日	令和2年度 定期総会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面決議により実施し令和元年度事業報告及び収支決算報告、令和2年度事業計画(案)及び収支予算(案)等が承認された。	代議員42人
6月2日	第1回運営委員会議	新年度の体制、新年度事業について	27人
8月4日	第2回運営委員会議	部会事業の進捗状況、防災訓練について	26人
10月6日	第3回運営委員会議	防災訓練、来年度組織体制、部会事業の進捗状況について	27人
12月1日	第4回運営委員会議	防災訓練、部会事業の進捗状況について	25人
令和3年 2月9日	第5回運営委員会議	令和2年度事業報告及び収支決算報告について 令和3年度組織体制、事業計画及び収支予算案について	27人
令和3年 3月10日	第1回役員会	令和3年度組織体制、役員体制等について	7人
令和3年 4月13日	第6回運営委員会議	令和3年度伊勢寺地区住民自治協議会総会について	27人

☆ 事務局 ☆

実施日	会議名	事業内容
毎月	地区情報紙 「いせでら」の発行	「公民館だより」と「住民協議会だより」を合体した地区の情報紙「いせでら」を、月1回発行した。
毎月 第1日曜日	ベルファームレシート キャンペーンのフォロー	ベルファーム施設で買い物や飲食したレシートを専用ボックスに投函してもらった結果、レシートの合計金額の3%が住民協議会に還元された。令和2年度還元金:25,597円
4月6日	新1年生への 記念品贈呈	伊勢寺小学校に入学する新1年生23名に置き傘用の児童用窓付き傘を贈呈した。また、冊子「松阪の城50選」を寄贈した。
通年	防犯灯設置補助事業	各自治会が防犯灯の新設、取替え工事を行った場合に、新設1基につき15,000円、取替え1基につき10,000円を補助した。 令和2年度実績： 伊勢寺町 110,000円 岩内町 40,000円 野村町 45,000円 殿村町 60,000円 合計 255,000円 西中学校通学路への防犯灯の設置について、分担金30,000円を支払った。
通年	地域振興券活用事業	部会や自治会の必要に応じて地域振興券を印刷し、発行された地域振興券の現金換金に対応した。 今年度は、コロナウイルス感染拡大防止のための事業中止にともない、印刷枚数が大幅に減少した。また、今年度から使用期限を1年延長した。 令和2年度実績： 印刷枚数:250枚 発行枚数:147枚 換金枚数:77枚 換金率:52.4%(使用期限 令和4年2月28日)



議案第2号

令和2年度 伊勢寺地区住民協議会収支決算書

収入の部 ※( )内は、事務局へ集約された余剰金額(外数) (単位：円)

項目	予算額	決算額	差引額	内 訳
前年度繰越金	1,761,410	1,761,410	0	地域環境 30,000円 教育文化 30,000円 防犯防災 40,000円 公民館 400,000円 健康福祉 120,000円 事務局 1,141,410円
交付金	1,713,000	1,633,000	80,000	松阪市住民協議会活動交付金
	423,000	423,000	0	松阪市地域敬老事業推進特別交付金
会費	1,261,700	1,258,400	3,300	1戸あたり1,100円×1,141戸
助成金	30,000	0	30,000	松阪市地域防災活動推進助成金
	50,000	30,000	20,000	歳末たすけあい地域福祉活動助成金
寄附金	50,000	0	50,000	JA伊勢寺店より(敬老事業費)
受入金	77,500	47,500	30,000	自治会等からの地域振興券代金
		(1,457,444)		各部会の余剰金の事務局集約管理 地域環境 (95,376)円 教育文化 (150,000)円 防犯防災 (235,875)円 公民館 (589,998)円 健康福祉 (386,195)円
雑収入	20,000	25,624	△ 5,624	預金利息 27円 ヘルファームレシートキャンペーン 25,597円
合 計	5,386,610	5,178,934	207,676	

支出の部 ※( )内は、事務局へ集約された余剰金額(外数) (単位：円)

部会名等	予算額	決算額	差引額	事業名
地域環境部会事業費	200,000	74,624	125,376	遊びながら森林の働きを学ぶ事業 8,346
				ネイチャークラフトづくり事業 2,453
				イーゼル製作事業 8,386
				観音岳登山 0
				小鳥の巣箱づくり事業 33,700
				観音岳「創造の森」整備事業 14,739
				巣箱とサワガニ観察事業 7,000
				余剰金の事務局集約管理 (95,376) (95,376)
教育文化部会事業費	200,000	50,000	150,000	伊勢寺フェスティバル講演会 50,000
				いせでらさんぽみち普及活動 0
				余剰金の事務局集約管理 (150,000) (150,000)



支出の部

※( )内は、事務局へ集約された余剰金額(外数)

( 単位 : 円 )

部会名等	予算額	決算額	差引額	事業名	
防犯防災部会事業費	305,000	39,126	265,874	子どもを見守る会	0
				交通安全街頭指導	0
				校区内パトロール	0
				消防団と地区自主防災隊合同訓練	4,276
				伊勢寺フェスティバル 消防コーナーの開設	0
				伊勢寺フェスティバル 交通安全コーナーの開設	0
				防災訓練	34,850
				地区別防災訓練	0
				余剰金の事務局集約管理	(235,875)
公民館部会事業費	1,228,000	238,010	989,990	事務運営費	193,975
				生涯学習振興事業に係る公民館 事業	
				地区対抗 レディースグラウンドゴルフ大会	0
				地区対抗 ソフトボール大会	0
				うきうきクッキング	
				地区体育祭	28,140
				家庭教育講演会	
				親睦ゴルフコンペ	
				社会見学(いきいき学級)	0
				伊勢寺フェスティバル	0
				元気づくり講座(ひよこサークル)	0
				地区対抗C・Cリング、シャッフルボード大会	0
				公連協主催 公民館まつり	0
				北ブロック公民館スポーツ大会	0
				伊勢寺公民館まつり	0
				健康料理教室	0
				夏休みこども教室	0
				備品購入費	15,895
				余剰金の事務局集約管理	(589,998)

支出の部

※( )内は、事務局へ集約された余剰金額(外数)

(単位：円)

部会名等	予算額	決算額	差引額	事業名	
健康福祉部会事業費	1,566,000	1,009,812	556,188	ふれあいグラウンドゴルフ	
				夕涼み会	
				一人暮らし高齢者食事会	
				敬老会	1,009,812
				ふれあい観劇会	
				いもほり会	
				1人暮らし高齢者配食サービス	
				老人会グラウンドゴルフ大会	0
				老人のつどい	0
					(386,195)
住民協議会運営費	1,887,610	1,227,660	659,950	事務局人件費	690,498
				事務局事務運営費	136,233
				防犯灯設置補助事業	285,000
				新1年生への記念品贈呈	21,720
				地域振興券活用事業	56,705
				備品修理購入費	37,504
				弔慰傷病見舞	0
				予備費	
合計	5,386,610	2,639,232	2,747,378		

(収入合計) 5,178,934 円 — (支出合計) 2,639,232 円 = (残金) 2,539,702 円  
 残金 2,539,702 円は、令和3年度に繰り越す。

令和2年度 伊勢寺地区住民協議会 会計監査報告

令和2年度の伊勢寺地区住民協議会会計監査を行い、関係帳簿、預金通帳  
 領収書等関係書類を厳正に監査致しました。

結果は、正確、且つ事務的に間違いなく処理されていまして事を報告致します

令和3年 4月9日

監事 山本幸永 印

監事 藪谷樹輝 印

伊勢寺地区住民自治協議会会則

第1章 総則

(名称)

第1条 本会は、伊勢寺地区住民自治協議会（以下「協議会」という。）と称する。

(目的)

第2条 協議会は、「地域全体で互いに支えあい助け合いながら、みんながいつまでも幸せに暮せるまち」を目指して、住民等が身近な課題を自主的に解決し、持続的な協働の地域づくりを進めることを目的とする。

(区域)

第3条 協議会の区域は、伊勢寺町・八重田町・深長町・岩内町・野村町・殿村町・日丘町の範囲（以下「伊勢寺地区」という。）とする。

(事務所)

第4条 協議会の事務所は、松阪市深長町905番地 伊勢寺地区市民センター内に置く。

(事業)

第5条 協議会は、第2条の目的を達成するために、次の事業を行う。

- (1) 松阪市地域づくり組織条例第2条（7）で定める基本協定（以下「基本協定」という。）に関する業務
- (2) 防犯、防災、交通安全等に関する事業
- (3) 福祉、健康づくり等に関する事業
- (4) 環境美化、環境保全等に関する事業
- (5) 住環境整備に関する事業
- (6) 歴史、文化、伝統継承等に関する事業
- (7) 青少年育成に関する事業
- (8) 生涯学習など公民館活動に関する事業
- (9) 地場産業振興等に関する事業
- (10) 地区住民の交流又は連帯に関する事業
- (11) 地区の団体育成に関する事業



- (12) 地域計画の策定に関する事業
- (13) その他地域づくりに関する事業

(会員)

第6条 協議会の会員は、伊勢寺地区に居住する住民及び伊勢寺地区で活動する自治会をはじめ各種団体・事業所等とする。

(組織)

第7条 協議会は第6条で定めた会員により構成され、総会、役員会、運営委員会及び部会等をもって組織する。

- 2 協議会に事務局を置く。
- 3 協議会に監査を置く。

## 第2章 役員

(役員の種類別)

第8条 協議会に、次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 1名
- (3) 書記 1名
- (4) 会計 1名
- (5) 事務局長 1名
- (6) 監事 2名

(役員の設定)

第9条 協議会の役員は、総会に諮り決定する。

- 2 ただし、監事は他の役員を兼務することはできない。

(役員の職務)

第10条 協議会の役員は、次の職務にあたる。

- (1) 会長は、協議会を代表し、会務を総括する。
- (2) 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代行する。
- (3) 書記は、協議会の会務を記録する。
- (4) 会計は、協議会の出納事務を処理し、会計事務に関する帳簿及び書類を管理する。
- (5) 事務局長は、協議会の運営及び活動に伴う事務を行う。
- (6) 監事は、協議会の会計及び資産の状況を監査する。

(役員任期)

第11条 協議会の役員任期は、1年とする。ただし、再任は妨げない。

2 補欠により選出された役員任期は、前任者の残任期間とする。

### 第3章 総会

(総会)

第12条 総会は、協議会の最高議決機関とする。

(総会の種別)

第13条 総会は、通常総会及び臨時総会の二種とする。

(総会の構成)

第14条 総会は、会員から選出された代議員をもって構成する。

2 代議員の定数は50名以内とし、各部会より会則別表1のとおり選出する。

(総会の開催)

第15条 通常総会は年1回開催する。

2 臨時総会は、次の各号のいずれかに該当する場合に開催する。

(1) 会長が必要と認めた場合。

(2) 代議員の3分の1以上の者から目的たる事項を示して請求があったとき。

(3) 会員の3分の1以上の者から目的たる事項を示して請求があったとき。

(総会の招集)

第16条 総会は、会長が招集する。

2 会長は、前条第2項第2号及び第3号の規定による請求があったときは、その請求のあった日から30日以内に臨時総会を招集しなければならない。

3 総会を招集するときは、会議の目的たる事項及びその内容並びに日時及び場所を示して、開会の7日前までには文書をもって通知しなければならない。

(総会の定足数)

第17条 総会は代議員の2分の1以上の出席者（委任状を含む）をもって成立する。

(総会の議長)

第18条 総会の議長は出席した代議員の中から選出する。

(総会の議決)

第19条 総会の議事は出席した代議員の過半数をもって決し、可否同数の場

合は、議長の決するところによる。

(総会の書面決議)

第20条 会長は、やむを得ない理由により総会を招集することができないと認めるときは、議決を要する事項について、あらかじめ代議員に通知し、代議員が書面により表決する方法によりこれを決することができる。

(総会の審議事項)

第21条 総会は、次の事項を審議し決定をする。

- (1) 事業計画、予算、決算の決定に関すること。
- (2) 会則の改廃の決定に関すること。
- (3) 地域計画の策定に関すること。
- (4) 役員決定に関すること。
- (5) その他必要と思われる事項に関すること。

(総会の公開)

第22条 通常総会及び臨時総会は、公開を原則とする。

- 2 会員は通常総会及び臨時総会を傍聴することができる。その場合、傍聴者は総会における発言権及び議決権は有しない。

## 第4章 役員会

(役員会の構成)

第23条 役員会は監事を除く役員をもって構成する。

(顧問の設置)

第24条 役員会は必要であれば、顧問を置くことができる。ただし、顧問は役員ではない。

(役員会の招集と議長)

第25条 役員会は、会長が招集する。

- 2 役員会の議長は、会長がこれに当たる。
- 3 会長が認めるときは、役員以外の者の出席を求めることができる。

(役員会の審議事項)

第26条 役員会は、次の事項を審議し決定をする。

- (1) 運営委員会で調整・審議された事項。



- (2) 総会に付議すべき事項。
- (3) 総会の議決した事項の執行に関する事項。
- (4) 重要事項で、総会を開催できる期間のない緊急を要する事項。
- (5) その他総会の議決を要しない会務の執行に関する事項。

(役員会の定足数)

第27条 役員会は役員<sup>の</sup>3分の2以上の出席をもって成立する。

(役員会の議決)

第28条 役員会の議事は出席した役員<sup>の</sup>過半数をもって決し、可否同数の場合は、議長<sup>の</sup>決するところによる。

## 第5章 その他の会議

(運営委員会の構成)

第29条 運営委員会は、会長、副会長、書記、会計、事務局長、各自治会長、公民館長、民生児童委員代表、各正副部会長、伊勢寺幼稚園長、伊勢寺小学校長、西中学校長で構成する。

2 運営委員会の長は、会長とする。

(顧問の設置)

第30条 運営委員会は必要であれば、顧問を設置することができる。ただし、顧問は運営委員ではない。

(運営委員会の招集と議長)

第31条 運営委員会は、運営委員会の長が招集する。

2 運営委員会の議長は、運営委員の中から選出する。

3 運営委員会の長が認めれば、運営委員以外の者の出席を求めることができる。

(運営委員会の役割)

第32条 運営委員会は、次の事項を調整及び審議し、役員会に諮る。

- (1) 各部会及び協議会全体の事業計画・調整及び予算に関すること。
- (2) 各部会及び協議会全体の実績及び決算に関すること。
- (3) 各部会及び協議会全体の運営に関すること。

(部会の構成)

第33条 協議会に、次の部会を置く。また、部会は伊勢寺地区で活動する各

種団体等及び会員より選出されたもので構成する。

- (1) 自治会部会
- (2) 環境教育部会
- (3) 防犯防災部会
- (4) 公民館部会
- (5) 健康福祉部会

2 各部会を構成する者の中から互選により各部会の正副部会長を選出する。

(部会の役割)

第34条 部会は、第2条の目的を達成する事業の企画、調整及び執行を担う。

2 部会の会議は、部会長が必要に応じて招集し、次の各号について協議する。

- (1) 各部会の事業計画及び予算に関すること。
- (2) 各部会の実績報告及び決算に関すること。
- (3) 自治会部会は、基本協定に関すること。
- (4) その他部会運営等に関すること。

## 第6章 会計及び監査

(経費)

第35条 協議会の経費は、会費、寄附金、市交付金及びその他の収入をもって充てる。

(会計年度)

第36条 協議会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(会計帳簿の整備)

第37条 協議会は、会の収入及び支出を明らかにするため、会計に関する帳簿を整備する。

2 会員による帳簿の閲覧の請求があったときは、正当な理由がない限り、この閲覧を認めなければならない。

(監査)

第38条 監事は会計年度終了後、速やかに監査を実施し、その結果を総会にて報告する。

## 第7章 その他

(弔慰傷病見舞規程)

第39条 運営委員を対象とし、会則別表2に定める弔慰傷病見舞金を支出する。

2 対外的に弔慰見舞金が必要か否かは、会長判断とする。

(役員報酬等)

第40条 協議会は、役員等に対して報酬等を支給することができる。報酬等の額については別に定めるものとする。

(委任)

第41条 この会則に定めるもののほか、必要な事項は、会長が役員会に諮り別に定める。

附則

(施行期日)

1. この会則は、令和3年5月 日から施行し、令和3年4月1日から適用する。

(権利の継承)

2. 伊勢寺地区住民協議会に係る一切の権利、財産は、伊勢寺地区住民自治協議会が継承するものとする。

(伊勢寺地区住民協議会規約の廃止)

3. 伊勢寺地区住民協議会 規約（平成24年3月17日施行）は廃止する。



会則別表 1

代議員の定数について

部 会 名	代 議 員 数	
自治会部会	伊勢寺町	10名
	八重田町	5名
	深長町	3名
	岩内町	3名
	野村町	2名
	殿村町	2名
	日丘町	8名
環境教育部会	2名	
防犯防災部会	2名	
公民館部会	2名	
健康福祉部会	2名	

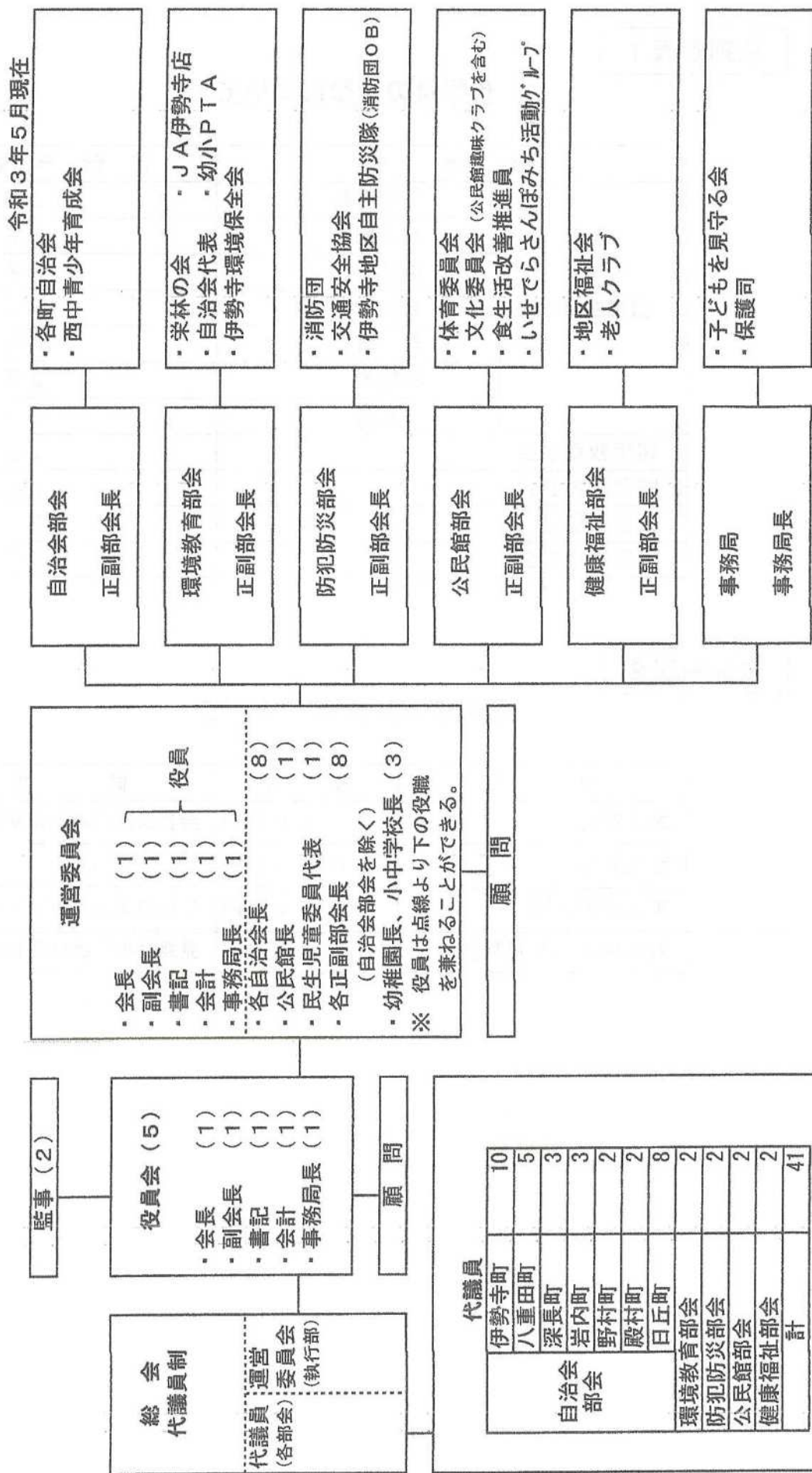
会則別表 2

弔慰傷病見舞金について

項 目	金 額	備 考
本人死亡	10,000円	会長又は代理人が弔問する
配偶者死亡	10,000円	〃
本人傷病入院	5,000円	5日以上入院とする
対外的な弔慰見舞金	5,000円	見舞金の支出は会長が判断

参考資料

伊勢寺地区住民自治協議会 組織図



## 令和3年度 伊勢寺地区住民自治協議会役員承認について

役職名	氏名
会長	久保 幹男
副会長	笠野 和彦
書記	小林 真知子
会計	加藤 雅一
事務局長	小泉 涉
監事	扇田 信之
	山本 竹司



議案第5号

令和3年度 伊勢寺地区住民自治協議会 事業計画

☆ 自治会部会 ☆

実施予定日	事業名	事業内容	参加予定数
通年	事務運営費	住民自治協議会(自治会部会)の地域への周知活動および自治会部会運営にかかる事務等。	
現地調査: 5月頃 その他会議: 随時	現地調査・会議	土木・農村整備事業の要望にかかる現地調査およびその他の会議の開催。	現地調査 約20人
7~8月	地区夏祭り・盆踊り大会	伊勢寺地区内で行われる夏祭り・盆踊り等の行事運営の支援 【開催予定地区:八重田町・岩内町・日丘町・深長町】	
9~10月頃	幼稚園・小学校運動会	幼稚園・小学校の運動会開催の支援。	220人
通年	地域振興費	地域の円滑な推進と地域コミュニティの振興のために行う事業(旧松阪市自治会連合会の地域振興費補助金交付要綱に当てはまるものとし、補助金の支払いの全額または一部に充てる)	
通年	バス存続活動	松阪市運営バス「阿坂小野線」の存続支援。 バス乗車率向上のため、ICカード「emica(エミカ)」の新規購入代金2,000円のうち500円を補助。	40枚

☆ 環境教育部会 ☆

実施予定日	事業名	事業内容	参加予定数
5月、11月	遊びながら森林の働きを学ぶ事業	伊勢寺小学校4年生児童を対象に「企業の森」ネイチャーアイランドで自然観察会を行う。	延べ50人
5月	巣箱とサワガニ観察事業	伊勢寺幼稚園年長児と保護者で、前年に森林公園に掛けた巣箱の観察と森林公園近くの小川でサワガニを観察する。	25組
7月、12月	観音岳「創造の森」整備事業	侍林道の草刈と落葉清掃を行う。	延べ20人
10月	ネイチャークラフトづくり事業	伊勢寺幼稚園年長児と保護者で、ネイチャークラフトづくりを行う。	25組
10月	イーゼル製作事業	伊勢寺小学校3年生児童を対象に、自然の樹木(落ち枝等)を使ってイーゼルの製作する。	43人
11月	観音岳登山	観音岳に通じる色々な登山道を歩き、観音岳の自然環境を理解していただくことにより、山の自然を大切に活動につなげる。	50人
11月14日	伊勢寺フェスティバル講演会	伊勢寺フェスティバルにおいて、地域の園児や小学生、中学生を対象とした講演会を開催する。	来場者 約300人
12月	小鳥の巣箱づくり事業	伊勢寺幼稚園年中児と保護者で小鳥の巣箱づくりを行い、森林公園の樹木に巣箱を掛ける。	2組

☆ 防犯防災部会 ☆

実施予定日	事業名	事業内容	参加予定数
毎月11日 及び 5回/年	交通安全街頭指導	毎月11日の交通安全の日及び全国交通安全運動(春と秋)や交通安全県民運動(年末)、その他交通安全運動時に通学路の危険箇所立ち、交通安全を指導する。	毎月 25人程度
毎月1回	校区内パトロール	伊勢寺小学校区内のパトロールを実施し、不審者から児童を守る活動をする。	毎月 3人程度
5月16日 及び 7月18日	消防団と地区自主 防災隊合同訓練	各地区の自警団及び自主防災隊と消防団と合同で、防災に関する知識の習得と防災訓練を実施する。	延べ 100人 程度
11月14日	伊勢寺フェスティバル 消防・交通安全コーナーの 開設	伊勢寺フェスティバルにおいて、消防コーナーと交通安全コーナーを開設し、防災及び交通安全に関する啓発を行う。	来場者 約200人
12月12日	防災訓練	伊勢寺地区全体で避難訓練、消火訓練、救急救命法の訓練、炊き出し訓練等を通じて、大震災に備えた防災訓練を実施する。	250人
未定	地区別防災訓練	自治会単位で消火栓の取り扱いや放水訓練、AEDを使用した心肺蘇生法の訓練を実施する。今年度は殿村町自治会を予定。	15人程度

☆ 公民館部会 ☆

実施予定日	事業名	事業内容	参加予定数
通年	生涯学習に係る公民館 事業	生涯学習に係る公民館講座・教室を実施する。 (いきいき学級、訪問講座等)	400人
4月21日	親睦ゴルフコンペ	世代間交流をし、地区の親睦を深めていくことを目的にゴルフコンペを開催する。	20人
11月頃			20人
5月16日	地区対抗レディース グラウンドゴルフ大会	世代間交流をし、地区対抗で女性を対象としたグラウンドゴルフ大会を開催する。	110人
5月23日	地区対抗ソフトボール大会	世代間交流をし、地区の親睦を深めていくことを目的に、地区対抗でソフトボール大会を開催する。	180人
7月 令和4年2月	うきうきクッキング	松阪市健康づくり課と地区食生活改善推進員が講師となり、旬の野菜を使った簡単で栄養満点な料理を地域の方に伝授する。	各12人
7月～8月頃	夏休みこども教室	夏休みに伊勢寺小学校児童を対象にこども教室を開催する。	10人
9月18日	地区体育祭	伊勢寺小学校と合同で地区体育祭を開催する。	約520人
9月頃	家庭教育講演会	幼児及びその保護者を対象に講座を開催する。	70人
10月頃	元気づくり講座 (ひよこサークル)	未就園児の保護者(ひよこサークル)を対象に、地区食生活改善推進員および松阪市健康づくり課保健師が講師となり、健康講座(おやつ講座)を開催する。	20人



☆ 公民館部会（続き） ☆

実施予定日	事業名	事業内容	参加予定数
11月14日	伊勢寺フェスティバル	伊勢寺小学校と共催で文化祭を開催。公民館趣味クラブ等による作品展示と、松阪市健康づくり課および地区食生活改善推進員による健康づくりコーナーを開設する。	約430人
令和4年 1月16日	地区対抗C・Cリング、 シャッフルボード大会	世代交流をし、地区の親睦を深めていくことを目的に、地区対抗でC・Cリング、シャッフルボード大会を開催する。	45人
令和4年 2月～3月	公連協主催 公民館まつり	松阪市全体の公民館が集まり、作品展示(3月頃)、芸能発表(2月頃)を行う。公民館趣味クラブが出展、出演する。	作品展示会: 約500人 芸能発表会: 約600人
令和4年 2月13日	北ブロック公民館 スポーツ大会	北ブロック公民館(阿坂、伊勢寺、橋西、松ヶ崎、港)が集まり、合同でスポーツ大会を開催する。地域および他地区との親睦を図る。	80人 (うち地区 参加者15人)
令和4年 3月 6日	伊勢寺公民館まつり	今年1年間公民館行事に参加、協力していただいたお礼に、公民館趣味クラブの発表やゲストショーで地域の方々に楽しんでいただく。	90人
毎月 第3月曜の 昼・夜	健康料理教室	生活習慣病予防、高齢者の健康・食事等の目標に応じた調理方法を、地区食生活改善推進員が伝授する。	延べ230人
通年	いせでらさんぼみち 普及活動	地域イベントに参加して本歌の普及を図る。 北いせでらさんぼみち巡りの企画実施 人形劇「いせでらさんぼみち」作り検討 PV「いせでらさんぼみち」空撮映像の充実	活動人員 8人

☆ 健康福祉部会 ☆

実施予定日	事業名	事業内容	参加予定数
5月	ふれあいグラウンドゴルフ	伊勢寺小学校6年生児童と老人会と一緒にグラウンドゴルフを行い交流を深める。	50人
7月	夕涼み会	伊勢寺幼稚園児と家族のふれあいの場作りを支援する。	約150人
9月	一人暮らし高齢者 食事会	一人暮らし高齢者を招き、講話や公演等をきく。また、歓談や食事の時間を設け、楽しいひと時を提供する。	50人 (対象者40人)
10月17日	敬老会	長寿を祝う敬老会を開催する。 75歳以上の高齢者を招待し、お弁当、紅白饅頭を配布。伊勢寺幼稚園児、伊勢寺小児童、公民館趣味クラブの発表やゲストショーなどを楽しんでいただく。敬老記念品を贈呈する。	350人 (内招待者 200名)
10月	ふれあい観劇会	伊勢寺幼稚園児と阿坂幼稚園児のふれあいの一環として、人形劇団に上演してもらい、共通の話題を提供する。	50人



☆ 公民館部会（続き） ☆

実施予定日	会議名	事業内容	参加予定数
10～11月	いもほり会	JA伊勢寺店より、いも畑を無償で提供していただき、伊勢寺小人権担当の先生が中心となり、地区の小学生・中学生とその家族と一緒にいも掘りを行うことにより交流を深める。	150人
令和4年 1月	高齢者配食サービス	伊勢寺小学校6年生児童と福祉会役委員が、一緒に一人暮らし高齢者および高齢者のみ世帯宅を訪問し、味ご飯とお手紙を届ける。	170人 (対象者130名)
9月4日	老人会グラウンド ゴルフ大会	高齢者の気力・体力の保持や交流を目的としたグラウンドゴルフ大会を開催する。	50人
10月	老人のつどい	漫談などを見ながら、高齢者の交流を図る。	50人

☆ 住民自治協議会運営委員会 ☆

実施予定日	会議名	事業内容	参加予定数
6月	第1回運営委員会議	新年度の体制、新年度事業について	25人
8月	第2回運営委員会議	部会事業の進捗状況について	25人
10月	第3回運営委員会議	防災訓練について、部会事業の進捗状況について	25人
12月	第4回運営委員会議	防災訓練について、部会事業の進捗状況について	25人
令和4年 2月	第5回運営委員会議	令和3年度事業報告及び収支決算報告について 令和4年度事業計画及び収支予算案について	25人 25人
令和4年 4月	第6回運営委員会議	令和4年度定期総会について	25人
適宜	役員会	必要に応じて開催	7人

☆ 事務局 ☆

実施予定日	事業名	事業内容
毎月	地区情報紙 「いせでら」の発行	「公民館だより」と「住民協議会だより」を合体した地区の情報紙「いせでら」を、定期発行する。
毎月 第1日曜日	ベルファームレシート キャンペーンのフォロー	ベルファーム施設で買い物や飲食したレシートを専用ボックスに投函すると、レシートの合計金額の3%が協議会に還元される。
毎週水曜日	子どもを見守る会	地区の子どもたちを見守り、健全で安全な環境づくりに協力し、毎週水曜日の小学校一斉下校時に同行して見守る。
4月 6日	新1年生への 記念品贈呈	伊勢寺小学校新1年生児童に記念品を贈呈する。
通年	防犯灯設置補助事業	各自治会が防犯灯の新設、取替え工事をおこなった場合は、新設1基につき15,000円、取替え1基につき10,000円を補助する。
通年	地域振興券活用事業	部会や自治会の必要に応じて地域振興券を印刷し、発行された地域振興券の現金換金に対応する。

議案第6号

令和3年度 伊勢寺地区住民自治協議会収支予算書

収入の部 ※( )内は、事務局へ集約管理された余剰金額(外数) (単位：円)

項目	予算額	前年度決算額	内 訳
前年度繰越金	2,539,702	1,761,410	自治会 0円 環境教育 30,000円 防犯防災 30,000円 公民館 400,000円 健康福祉 120,000円 事務局 1,959,702円
交付金	2,151,000	1,633,000	松阪市住民自治協議会活動交付金
	—	423,000	地域敬老事業推進特別交付金 ※令和3年度より松阪市住民自治協議会活動交付金に合算。
	46,000	—	日本赤十字社交付金
会費	1,245,200	1,258,400	住民自治協議会会費 1,100×1,132戸
	226,400	—	自治会部会運営費 200×1,132戸
助成金	30,000	0	松阪市地域防災活動推進助成金
	50,000	30,000	歳末たすけあい地域福祉活動助成金
	36,600	—	地域振興費(松阪市住民自治協議会連合会より)
寄附金	50,000	0	JA伊勢寺店より(敬老事業費)
受入金	45,500	47,500	地域振興券発行代金
		(1,457,444)	各部会の余剰金の事務局集約管理
雑収入	20,000	25,624	ベルファームレシートキャンペーン還元金 預金利子等
合 計	6,440,402	5,178,934	

支出の部 ※( )内は、事務局へ集約管理された余剰金額(外数) (単位：円)

部会名等	予算額	前年度決算額	事業名
自治会部会事業費	309,000	—	事務運営費 45,000
			現地調査・会議 30,000
			地区夏祭り・盆踊り大会 40,000
			幼稚園・小学校運動会 100,000
			地域振興費 70,000
			バス存続活動 20,000
			予備費 4,000
			(一) 余剰金の事務局集約管理

## 支出の部

※( )内は、事務局へ集約管理された余剰金額(外数)

( 単位 : 円 )

部会名等	予算額	前年度決算額	事業名	
環境教育部会事業費	277,000	124,624	遊びながら森林の働きを学ぶ事業	9,500
			ネイチャークラフトづくり事業	8,000
			イーゼル製作事業	20,000
			観音岳登山	32,500
			小鳥の巣箱づくり事業	16,000
			観音岳「創造の森」整備事業	24,000
			巣箱とサワガニ観察事業	7,000
			伊勢寺フェスティバル講演会	130,000
			予備費	30,000
			(245,376)	余剰金の事務局集約管理
防犯防災部会事業費	295,000	39,126	交通安全街頭指導	30,000
			校区内パトロール	10,000
			消防団と地区自主防災隊合同訓練	30,000
			伊勢寺フェスティバル 消防・交通安全コーナーの開設	90,000
			防災訓練	100,000
			地区別防災訓練	5,000
			予備費	30,000
			(235,875)	余剰金の事務局集約管理
公民館部会事業費	1,276,000	238,010	事務運営費	250,000
			生涯学習に係る公民館事業	22,000
			親睦ゴルフコンペ	
			地区対抗レディースグラウンドゴルフ大会	43,000
			地区対抗 ソフトボール大会	95,000
			うきうきクッキング	
			夏休みこども教室	15,000
			地区体育祭	155,000
			家庭教育講演会	
			元気づくり講座(ひよこサークル)	8,000
			伊勢寺フェスティバル	34,000
			地区対抗C・Cリング、シャッフルボード大会	30,000

※環境教育部会の前年度決算額は、令和2年度地域環境部会及び教育文化部会決算額の合算額。



支出の部

※( )内は、事務局へ集約管理された余剰金額(外数)

( 単位 : 円 )

部会名等	予算額	前年度決算額	事業名	
公民館部会事業費		(589,998)	公連協主催 公民館まつり	10,000
			北ブロック公民館スポーツ大会	5,000
			伊勢寺公民館まつり	119,000
			健康料理教室	20,000
			いせでらさんぼみち普及活動	70,000
			予備費	400,000
			余剰金の事務局集約管理	
健康福祉部会事業費	1,586,000	1,009,812	ふれあいグラウンドゴルフ	
			夕涼み会	
			一人暮らし高齢者食事会	
			敬老会	1,344,000
			ふれあい観劇会	
			いもほり会	
			高齢者配食サービス	
			老人会グラウンドゴルフ大会	27,000
			老人のつどい	45,000
			予備費	170,000
			余剰金の事務局集約管理	
住民自治協議会 運営費	2,697,402	1,227,660	事務局費	1,093,000
			防犯灯設置補助事業	250,000
			子どもを見守る会	0
			新1年生への記念品贈呈	20,000
			地域振興券活用事業	416,000
			予備費	918,402
			合計	6,440,402

## 令和3年度 伊勢寺地区住民自治協議会運営委員名簿

○運営委員 令和3年5月現在

役 職 名	氏 名
会長（自治会部会部会長・伊勢寺町（下）自治会長）	久保 幹男
副会長（自治会部会副部会長・日丘町自治会長）	笠野 和彦
書記（伊勢寺町（下）民生児童委員）	小林 真知子
会計（伊勢寺町（上）自治会長）	加藤 雅一
事務局長（公民館長・公民館部会部会長）	小泉 涉
深長町自治会長	稲垣 茂
八重田町自治会長	村田 修
岩内町自治会長	伊藤 精一
野村町自治会長	辻本 行俊
殿村町自治会長	脇野 輝久
民生児童委員代表（健康福祉部会副部会長）	加藤 満年
環境教育部会部会長	長谷川 裕実
環境教育部会副部会長	松田 真千子
防犯防災部会部会長	池下 敏一
防犯防災部会副部会長	加藤 佳洋
公民館部会副部会長	村田 つね子
公民館部会副部会長	梅谷 聖
健康福祉部会部会長（伊老連代表）	中西 信雄
伊勢寺幼稚園長	中林 祥子
伊勢寺小学校長	吉永 泰志
西中学校校長	村田 功

オブザーバー（地区市民センター所長）	柳川 佳美
--------------------	-------

監事	扇田 信之
監事	山本 竹司

○顧問

令和3年度 不在
----------

○事務員

事務員	沼田 由香
-----	-------

※（ ）は兼務の役職

**伊勢寺地区住民自治協議会事務局**

〒515-0846

松阪市深長町905番地 伊勢寺地区市民センター内

TEL 58-2647 FAX 58-3659